

令和4年度第2回伊賀市環境審議会 議事録

1 開催日時 令和4年7月29日（金） 午後2時30分～午後4時30分

2 開催場所 伊賀市役所

3 出席委員

| 区 分                         | 氏 名       | 備 考                |
|-----------------------------|-----------|--------------------|
|                             | 森 西 博 美   | 上野商工会議所            |
| 条例第15条<br>第2号委員<br>(団体被推薦者) | 松 本 み や 子 | 伊賀市商工会             |
|                             | 増 田 基 宏   | 伊賀森林組合             |
|                             | 澤 野 政 子   | 伊賀市男女共同参画ネットワーク会議  |
|                             | 西 口 育 男   | 伊賀ふるさと農業協同組合       |
|                             | 上 出 通 雄   | 伊賀市環境保全市民会議会長 ※副会長 |
|                             | 寺 島 貴 根   | 三重大学准教授 ※会長        |
| 条例第15条<br>第3号委員<br>(学識経験者)  | 塚 脇 逸 子   | 元伊賀市生活環境部参事        |
|                             | 立 花 義 裕   | 三重大学教授・現在委嘱期間内     |

4 審議会内容

・委員委嘱

J Aいがふるさと代表理事専務理事に東氏から西口氏に改選されたことに伴い、西口氏を委嘱した。

・協議会成立報告

事務局、委員9名中、9名の出席を確認し、伊賀市環境基本条例第18条第2項により会議の成立を報告。

・議事録署名者の任命について

事務局より、澤野 政子 委員、 上出 通雄 委員を議事録署名者に任命する。

・これまでの経緯とスケジュールについて

資料1について事務局より説明した。これに対しての委員からは意見無し。

・環境基本計画案の確認について

資料2、資料3、資料4について事務局より説明した。これに対しての委員からの意見は以下のとおり

| 該当箇所 | 意見内容  |
|------|---|
| 7    | 城下町であれば多分お城を作られたころからしっかりと昔ながらの都市計画があったはず。城下町だったという歴史を踏まえてコンパクトシティを目指すことを盛り込んでみては。 |

令和4年度第2回伊賀市環境審議会 議事録

|            |   |
|------------|---|
| 9          | 外国人観光客を対象に、人と人が交流するようなものを作っていくという<br>ような文化的、環境的なベースを作れば、それは平和に繋がって、ひいては地球<br>全体の環境の保全に繋がると思う。そういった表現があればよいと感じた。                   |
| 12         | 本市における昼間流入人口が書かれているが、これを「本市では他地区から<br>の就業者などの流入人口が流出人口を上回っている」と変えてはどうか。   |
| 18, 19, 20 | グラフについて、%表記が下二桁になっているので下一桁とすること。  |
| 21         | 伊賀流自治という言葉が記載されているが、本当に伊賀での特徴的な、独自<br>な自治が書かれているとわかりやすいと思う。   |
| 25         | スマート農業を推進し〜とあるが、スマート林業も進めている。あと国では<br>スマート水産業というのも進めている。ここは農業に絞らずに、第一次産業<br>の、一定、技術導入を推進し〜などの対象を幅広くしたほうがいいのではない<br>か。             |
| 25         | 巨大地震、巨大台風に対しての何かその施策取り組み。いうのが示されない<br>か。  |
| 25         | 気候変動に係る最新情報も発信に努めますとあるが、その次のページの市<br>民・市民団体の実践すべき環境行動の中に、熱中症予防に努めるという文言を<br>入れるのはどうか。   |
| 26         | 商品運搬などに伴ってという文章があるが、地産地消に繋げるということで<br>まとめてしまってよいのではないか。   |
| 27         | 数値目標についてリサイクル率は目標としてあげることはいかぬか。   |
| 28         | 回覧板のデジタル化を書いているが、まだ早いのではないか。  |
| 31         | (圏域の誇り。自尊心)とあるが、この『。』は適当ではないと思う。  |
| 31         | 河川や道路の工事は濁水を発生させない〜とあるが、濁水は時間が経てば綺麗<br>になるので、汚水に変えた方がよいのではないか。  |
| 32         | 事業所の欄に地域に点在する農業用ため池の管理に努めるとあるが、ほとん<br>ど自治体が管理しているので、この文章を地域の方へ入れてはどうか。  |
| 34         | 管理者のいない土地の草刈について問題点の提起をしておきたい。  |
| 37         | 伊賀市非核平和推進中学生広島派遣事業を行いますとあるが、ここだけ個別<br>具体的な事業名が出ている。限定すると今後の運用がやりにくいのでは。   |
| 38         | 他の内容と比べるとかなり多い文章量であるため、もう一度見直したうえで、<br>二つを一つにまとめられるものもあるかもしれないし、アクションプランの方に<br>書く方がよいものもあるかもしれないし、わざわざ書かなくてもいいというも<br>のがあるかもしれない。 |
| 38         | 他のところと比べるとかなり抽象的な言葉で表現してあるので、もう少し何<br>か具体的なもので絞る必要がある。他の目標とバランスをとり、もう少しどの<br>層の人がどういうことをすればよいのか、内容が入ってくるように具体的に書<br>くこと。          |
| 39         | 基本目標達成のために目指すべき数値目標について、目標のタイトルがぼん<br>やりしているので、誰が主体でやるのかをはっきりさせること。また設定数値<br>が少なすぎであり、『/』は不要に感じる。                                 |
| -          | 農業の関係として減農薬、減肥料への取り組みが示されていないと思う。   |
| -          | マイクロプラスチックの問題について早期のメーカーの開発なり、水管理の<br>問題として、早急に対応して解決しないといけないと思う。   |

以上の意見について事務局にて追記・修正を検討する。

・その他

伊賀市議会にて上程予定の伊賀市地下水保全条例（案）について説明した。